



2024年5月31日

各位

会社名 株式会社イズミ  
代表者名 代表取締役社長 山西 泰明  
(コード: 8273、東証プライム市場)  
問合せ先 専務執行役員管理本部長 田原 英樹  
(TEL. 082-264-3211)

(訂正)「第63期有価証券報告書の提出期限延長に関する承認申請書提出のお知らせ」  
の一部訂正について

2024年5月31日付けで開示いたしました「第63期有価証券報告書の提出期限延長に関する承認申請書提出のお知らせ」の記載事項の一部に誤りがありました。謹んでお詫び申し上げますとともに、下記のとおり訂正させていただきます。

記

【訂正箇所】(下線部分が訂正箇所です。)

- ・ 5 ページ (7) 2025年2月期第1四半期報告書・第2四半期報告書提出への影響

訂正前	訂正後
(7) 2025年2月期第1四半期報告書・ <u>第2四半期報告書</u> 提出への影響 2025年2月期第1四半期報告書以降の提出につきましては、2024年2月期決算作業を優先的に進めており、3月1日以降の決算作業に係る日次業務は依然として正常運営に戻っていない状況のため、第1四半期決算作業はシステム障害発生前のスケジュールでは遂行できない状況であります。また、会計監査人によりますと、第1四半期決算期間もシステム障害の影響を受けており、監査レビュー手続きが通常より長期間を要すると説明を受けております。応援体制や人員配置の	(7) 2025年2月期第1四半期報告書・ <u>半期報告書</u> 提出への影響 2025年2月期第1四半期報告書以降の提出につきましては、2024年2月期決算作業を優先的に進めており、3月1日以降の決算作業に係る日次業務は依然として正常運営に戻っていない状況のため、第1四半期決算作業はシステム障害発生前のスケジュールでは遂行できない状況であります。また、会計監査人によりますと、第1四半期決算期間もシステム障害の影響を受けており、監査レビュー手続きが通常より長期間を要すると説明を受けております。応援体制や人員配置の

見直し、定時時間外での対応を進めてまいります  
が、法定期限内での提出は難しく、第1四半期報  
告書においても提出期限に係る延長申請をさせ  
ていただくことが見込まれます。第2四半期報告  
書提出は、システム障害による手作業が解消され  
るため、法定期限内での提出が可能となる見込み  
です。

見直し、定時時間外での対応を進めてまいります  
が、法定期限内での提出は難しく、第1四半期報  
告書においても提出期限に係る延長申請をさせ  
ていただくことが見込まれます。半期報告書提出  
は、システム障害による手作業が解消されるた  
め、法定期限内での提出が可能となる見込みで  
す。

以上